

公益社団法人 私立大学情報教育協会  
平成27年度 第3回 医学教育FD／ICT活用研究委員会 議事録

I. 日 時：平成28年1月14日（木） 18：00～20：00  
場 所：私立大学情報教育協会 事務局会議室

II. 出席者：内山委員長、山本委員、福島委員、藤倉委員、渡辺委員、  
(事務局 井端事務局長、平田職員)

III. 検討事項

今回は、国際的に通用するカリキュラムを目指したICT活用による教育方法について研究するため、知識・技能・態度の定着、活用、創造を目指した効果的なICT活用事例のアンケートと、世界的視野での新しい教育モデル提案について検討した。

1. 知識・技能・態度の定着、活用、創造を目指した効果的なICT活用事例のアンケートについて

アンケートのスケジュール、送付先、内容について以下の通り検討した。

(1) アンケートに関するスケジュール

アンケートの作成から集計、結果公表までのスケジュールについて委員より質問があり、事務局案をもとに以下の通り進めていくことを確認した。

1月中 送付

3月中旬 締切

3月中旬～下旬 集計、委員会開催（優れた事例の選定、公表用の概要作成など分担）

5月 結果公表

5月末 総会報告

(2) アンケート送付先

参考となる事例ができるだけ多く集まる方法について検討したところ、送付先は全国の大学（加盟大学、非加盟私立大学、国公立大学）のユニットの会（高度な医学教育体制を構築するための専門職的な教員による学内組織）宛とし、ユニットの会を通じて学内の適切な教員に回答してもらうようにする。

(3) 回答方法

回答者側も集計側も負担がないことを考慮すると、Web回答が望ましいことを確認した。

(4) アンケート内容

渡辺委員に作成いただいたアンケート案をもとに検討したところ、案では、「1. アクティブ・ラーニング導入の有無」、「2. ICT活用の有無」から始まっているが、できるだけ多くの教員から回答が得られるよう必要最低限の設問にとどめることを確認した。

そこで、案の「3. アクティブ・ラーニングへのICT活用」を中心にし、アクティブ・ラーニングをどのように導入し、ICTをどのように活用しているかについて設問を見直すことにした。また、優れた事例については必要に応じて追跡調査を行い、公表用の事例概要を作成するための情報を得ることにし、アンケートで対象とする授業は1～6年次における各教員の担当授業とすることを確認した。

## 2. 世界的視野での新しい教育モデル提案について

歯学分野の委員会では、新しい教育モデルとしてフォーラム型授業について検討しており、夏前までにモデル提案をまとめることにしている。以降は、医学・歯学委員会で合同委員会を開催し、新しい教育モデルについて今回の医学でのアンケート結果も踏まえながら構想を作り、9月以降に分野連携の対話集会を開催し、委員会以外の教員も交えた意見交換を行いたい旨、事務局より提案された。新しいモデル提案に関する本委員会の活動については、今後、アンケート結果まとめなどの目途がついてから具体的に検討していくことを確認した。

## 3. 次回委員会

次回委員会は1月22日（金）18:00より開催し、今回の意見を踏まえて渡辺委員に修正いただいたアンケート案をもとに再度検討し完成させることにした。

なお、委員の出席数が過半数に満たない場合は打ち合わせ会とし、作成したアンケートを欠席委員にもメール上で確認いただいた上で、完成させることにした。